

# 地域脱炭素 ステップアップ事業

---

# 環境省「地域脱炭素ステップアップ事業」について

## ステップアップ事業目的

全国での地域脱炭素の取組の実践をより広げていく観点から、都道府県が主導し、管下の市町村を巻き込みながら具体的な事業構想や実施手法等を検討するためのモデル事業

環境省

支援

- ・ 事例の情報提供
- ・ 事業の検討支援
- ・ 有識者の紹介

都道府県

巻き込み

- ・ 研修会開催
- ・ 事業検討 等

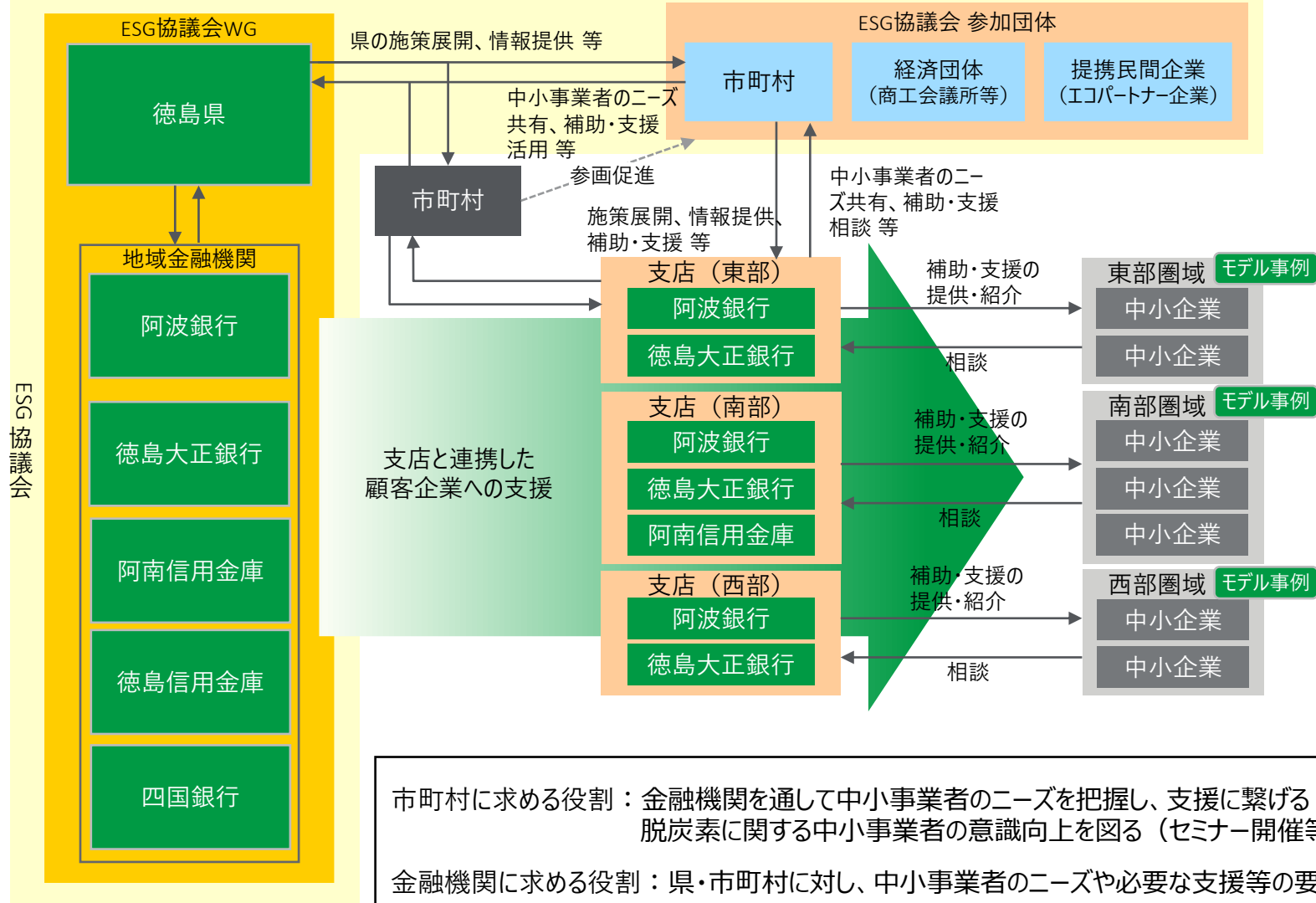
市町村

## 本県における現状・課題

- 脱炭素に関する取組状況は、市町村ごとに大きな差がある。
- ゼロカーボンシティ宣言は5市町、地方公共団体実行計画（区域施策編）は5市町村にとどまる。
- 徳島県では脱炭素に関連する様々な補助・支援メニューを既に用意しているが、活用実績の少ない補助・支援メニューがある。

# 既存の体制（ESG協議会）を活用した官民連携研修

## 目指す支援体制



# 研修のゴール及び本研修で想定する分野

## 研修ゴール

1. 徳島県の脱炭素政策の方向性と脱炭素に向けた補助・支援メニューを知ること
2. 市町村と金融機関の官民連携に向けてお互いの考えや想いに触れること
3. 今後、自分たちにできる脱炭素に向けた取り組み内容について考えること

## 本研修で想定する分野

### ○製造業分野

#### 例（GXとくしま推進資金）

脱炭素経営への転換や環境配慮型の新製品開発に関する中小事業者の資金調達を支援

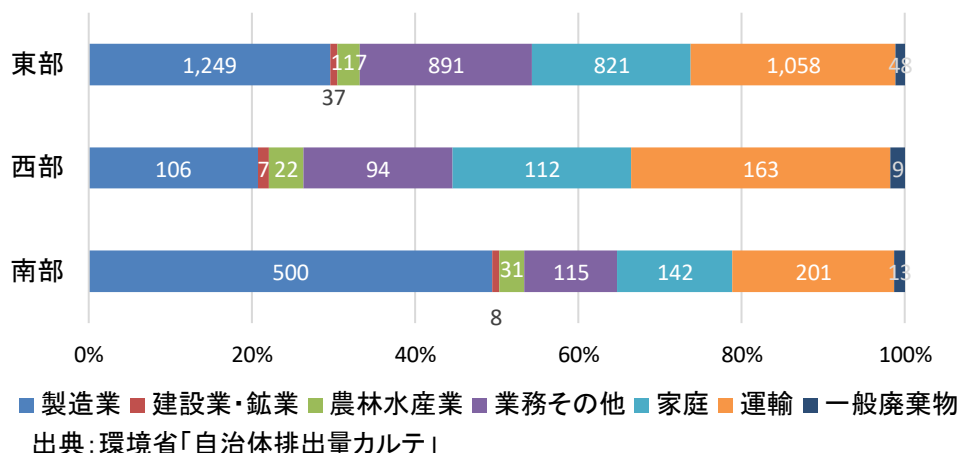
例：中小事業者等の省エネ診断、排出量削減計画策定についてサポート

### ○林業分野

#### 例：自治体間連携による森林整備等

森林が無い自治体の森林環境譲与税を活用し、森林のある市町村の森林整備・カーボンオフセット事業を実施

（参考） 部門別CO2排出量割合(令和3年度)



市町村別森林面積率\*

市町村名	森林面積率	市町村名	森林面積率	市町村名	森林面積率
那賀町	95%	東みよし町	79%	板野町	46%
海陽町	91%	美馬市	79%	上板町	35%
三好市	90%	佐那河内村	69%	徳島市	26%
美波町	89%	勝浦町	68%	小松島市	14%
上勝町	88%	吉野川市	57%	石井町	11%
牟岐町	86%	阿南市	54%	松茂町	0%
神山町	86%	阿波市	53%	北島町	-
つるぎ町	86%	鳴門市	52%	藍住町	-

\* 森林面積総数/市町村総面積\*100

# 研修の全体構成

## 第1回（10月1日）

## 第2回（12月2日）

## 第3回（1月中旬）

各回の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 徳島県における脱炭素政策の方向性、県の補助・支援メニュー、市町村に期待する役割の周知</li> <li>✓ SU事業で焦点を当てる領域の事例紹介</li> <li>✓ 市町村と金融機関の顔合わせ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 製造業等における取組に関するワークショップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 林業分野等における取組に関するワークショップ</li> </ul>
参加者案	徳島県（脱炭素の関連部署） 市町村（脱炭素担当、企画担当など） 地域金融機関（3地銀、2信金）	徳島県（脱炭素の関連部署） 市町村（脱炭素担当、企画担当など） 地域金融機関（3地銀、2信金） 1グループ4-5名程度×5グループ計20-25名程度	徳島県（脱炭素の関連部署） 市町村（脱炭素担当、企画担当など） 地域金融機関（3地銀、2信金） 1グループ4-5名程度×5グループ計20-25名程度
時 場 間 所	アスティとくしま	阿南市役所 3時間30分程度/対面のみ	三好市内 3時間程度/対面のみ
コ ン テ ン ツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国の脱炭素政策と支援事業について</li> <li>● 徳島県の脱炭素の取組</li> <li>● 事例紹介               <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 阿南市（脱炭素施策と地域金融機関との連携協定について）</li> <li>➢ 阿波銀行、徳島大正銀行（市町村と地域金融機関との連携協定・協定に基づいた取組、森林保全の取組）</li> <li>➢ 兵庫県伊丹市（製造業分野：金融機関と連携した取組事例）</li> <li>➢ 奈良県田原本町（林業分野：森林譲与税を活用した自治体間連携による森林整備等の推進）</li> </ul> </li> <li>● ミニワークショップ（市町村と金融機関の顔合わせ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ワークショップの目的および進め方の説明</li> <li>● ワークショップ               <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 県、市町村、金融機関でグループを構成し、ワークに取り組む</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ワークショップの目的および進め方の説明</li> <li>● ワークショップ               <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 県、市町村、金融機関でグループを構成し、ワークに取り組む</li> </ul> </li> </ul>

# 研修次第

時間		区分	内容	メインスピーカー
13:00～13:03	3分	—	研修開催にあたってのご挨拶 (阿南市 環境保全課 ゼロカーボン推進室 室長 三河様)	阿南市
13:03～13:13	10分	—	趣旨説明、第1回研修の振り返り（県の支援メニュー、先行事例等）	徳島県
13:13～13:43	30分	講義	<b>中小企業の成功事例</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 阿波銀行「第2回 地域脱炭素の推進に向けた官民連携推進研修」</li> <li>・ 有限会社竹内水産「脱炭素経営の試行と気付き」</li> <li>・ タカラ食品株式会社「脱炭素の取組について」</li> </ul>	各講演者
13:43～13:53	10分	ワーク	<b>アイスブレイク</b>	徳島県
13:53～14:23	30分	ワーク	<b>ペアワーク</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治体と金融機関がペアを組み、ペアワークを実施</li> <li>・ 金融機関から中小企業の課題やニーズをインプットしながら、市町村が取り組める施策案、活用可能な国・県の支援メニューを検討する</li> </ul>	徳島県
14:23～14:53	30分	ワーク	<b>グループワーク①</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ペアワークの結果をグループ内で共有し、議論する</li> </ul>	徳島県
14:53～15:03	10分	—	(休憩)	—
15:03～15:33	30分	ワーク	<b>中間発表</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループワーク①の結果を全体に向けて発表、質疑応答</li> </ul>	徳島県
15:33～15:53	20分	ワーク	<b>グループワーク②</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間発表での質問やコメントを受け、グループワーク①の結果をブラッシュアップする</li> <li>・ 成果発表での発表内容をまとめる</li> </ul>	徳島県
15:53～16:23	30分	ワーク	<b>成果発表</b>	徳島県
16:23～16:30	7分	—	ワークショップのまとめ、今後の見通し	徳島県
16:30～16:40	10分	—	アンケート回答・解散	デロイト

<div>取り組むテーマ</div>	<div>再エネ導入、省エネ促進 等</div>	
<div>各市町村において 製造業等の中小企業 が抱える課題やニーズ</div>	<div>市町村が把握している情報、金融機関が把握している中小企業の課題やニーズをインプットとして、脱炭素化を進めるにあたっての課題を書き出してください。</div>	
<div>上記課題に対する施策案</div> <div> <div>上記で抽出した製造業等の中小企業が抱える課題に対する施策案や、施策実施に際しての課題等を書き出してください。</div> </div>		<div>活用可能な支援メニュー</div> <div> <div>左記の施策案の推進、実施に際しての課題解決のためにどのような支援を活用できそうか書き出してください。</div> </div>

## 施策実施に向けて必要な準備や役割分担等

前ページで書き出した施策案の実施に向けて、どのような準備や役割分担等が必要か検討しましょう。

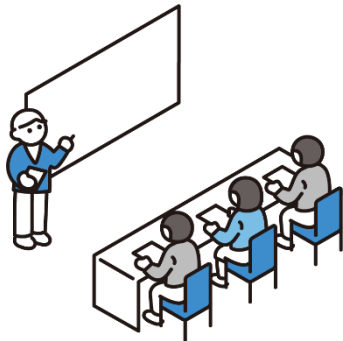
- 例)
- ・庁内の担当課内で相談や調整が必要な事項は何か。
  - ・庁内の他部署と相談や調整が必要な事項は何か。
  - ・庁外で相談や調整が必要な関係者は誰か。また、どのような相談・調整をする必要があるか。
  - ・上記の相談・調整には、どの程度の時間がかかりそうか。 等



# 将来的な方向性



脱炭素に関するセミナー  
ワークショップ



地域特性に応じた事業者支援

